

平成28年度 笠松力検定 中級 問題用紙 制限時間60分

注意事項

- (ア) 検定問題は全50問で、1問から25問が4者択一方式、26問から50問が記述式です。解答用紙の記入は、1問から25問は解答用紙の数字に○を書き、26問から50問は問題で指示した語句を記入してください。
- (イ) 誤って記入した場合は、消しゴムで跡が残らないように消してください。
- (ウ) 受検中は、監督者の指示が出るまで検定会場を退出しないでください。
- (エ) 受検中は、携帯電話等を使用することはできません。
- (オ) 受検中は、問題の内容についての質問は一切受け付けません。

笠松力検定委員会

問題 1 から 2 5 までを読み、正しいと思われるものを一つ選び、
解答用紙の数字に○を書いてください。

1. 平成 28 年 1 月 1 日現在、笠松町に住む外国人の中で、最も多い出身国はどこですか。

- ① 韓国
- ② 中国
- ③ フィリピン
- ④ ブラジル

2. 平成 28 年 1 月 1 日現在の笠松町の世帯数は、何世帯ですか。

- ① 6, 6 8 8 世帯
- ② 8, 6 8 8 世帯
- ③ 1 0, 6 8 8 世帯
- ④ 1 2, 6 8 8 世帯

3. 笠松町は、木曾川に接している町です。町内で木曾川に接していない地域はどこですか。

- ① 長池
- ② 円城寺
- ③ 門間
- ④ 米野

4. 昔、木曾川は広野川、鶉沼川、尾張川などと呼ばれていました。ある年の大洪水によって、現在の流路になりました。それはいつですか。

- ① 天文 2 2 年(1553)
- ② 天正 1 4 年(1586)
- ③ 文禄 2 年(1593)
- ④ 寛政 1 0 年(1798)

5. 松尾芭蕉の弟子の各務支考に始まる俳諧結社を「獅子門」(あるいは美濃派)とといいます。米穀商から出版業に転じて教科書を扱うなど岐阜の教育界に貢献した笠松町出身の獅子門 2 4 世道統は誰ですか。

- ① 高橋清斗
- ② 南谷翠濤
- ③ 三浦雲居
- ④ 大野鶺士

6. 幕府は直轄領の支配と治水対策のため、美濃郡代を置きました。笠町を笠松村に改め、笠松陣屋を構えたのは誰ですか。
- ① 野々垣源兵衛
 - ② 大久保長安
 - ③ 岡田将監
 - ④ 名取半左衛門
7. 笠松町は工場誘致に尽力し、昭和12年(1937)、日本特殊毛織株式会社を誘致しました。その後、軍需工場に転用され小林製作所笠松工場となりました。この工場があった場所は、現在、どのように使われていますか。
- ① 岐阜工業高等学校
 - ② 笠松刑務所
 - ③ 笠松競馬場
 - ④ 笠松中学校
8. 鎌倉時代になると京都と鎌倉を往来する人が増えました。南宿と北宿(現在の羽島市)の間を通り、及川にかけられた及橋を渡り、北及を経て黒田(現在の一宮市)に抜けた道を、何と呼びますか。
- ① 伊勢道
 - ② 美濃路
 - ③ 鎌倉街道
 - ④ 御鯨街道
9. 高さ16メートルの大木で、笠松町指定文化財(天然記念物)に指定されているクロガネモチは、どこにありますか。
- ① 門間の神明神社
 - ② 田代の白鬚神社
 - ③ 円城寺の秋葉神社
 - ④ 米野の日枝神社
10. 織田信長の家臣であった森蘭丸の祖父・父の時代の森家は、この地域に所領地があったといわれています。それは現在のどこですか。
- ① 田代
 - ② 門間
 - ③ 北及
 - ④ 長池

11. 江戸時代、問屋場を営んでいた下新町の高島家は、明治時代に公の仕事をしていました。その公の仕事とは何ですか。

- ① 警察署
- ② 消防署
- ③ 裁判所
- ④ 郵便局

12. 江戸時代、素行の悪かった笠松出身の力士が、自らを恥じて旅人に「ぶたれ坊」像を棒で打たせお茶を振る舞ったことから、中山道に「茶所」の名が今も残っています。その父親も笠松出身で、雷電に勝った力士として有名ですが、この親子二代に共通の「しこ名」は何といいますか。

- ① 笠竜
- ② 鏡岩
- ③ 羽島錦
- ④ 鏡里

13. 今も踊り継がれている「円城寺の芭蕉踊」は、雨乞い踊りの一つで、岐阜県重要無形民俗文化財に指定されています。毎年、秋葉神社で踊られているのはいつですか。

- ① 4月22日
- ② 6月22日
- ③ 8月22日
- ④ 10月22日

14. 笠松春まつりでは「奴行列」が町内を練り歩き、毛槍の投げ渡しは岐阜県重要無形民俗文化財に指定されています。この毛槍の中で、最も重量のある写真の毛槍はどれですか。

- ① 大鳥毛
- ② 大羽熊
- ③ 大鉄砲
- ④ 大槍



15. 笠松町が運営している公共施設巡回町民バスの平日の始発便は、何時何分発ですか。

- ① 午前6時20分
- ② 午前6時50分
- ③ 午前7時20分
- ④ 午前7時50分

16. 昭和 51 年 9 月、台風 17 号がもたらした雨が降り続き、笠松町でも境川と三ツ目川の水があふれて多くの住宅が水に浸かりました。最も被害を被ったのはどの地域ですか。
- ① 松栄町・西金池町
 - ② 笠松町役場
 - ③ 田代・長池
 - ④ 江川・米野
17. 笠松町の防災行政無線放送は、毎日 3 回の定時放送で行政などのお知らせを伝えています。正午と午後 5 時は、時報として奇数月と偶数月で異なる音楽を放送していますが、2 月の正午に流れる音楽はどれですか。
- ① スイートメモリーズ
 - ② 新笠松音頭
 - ③ 家路
 - ④ ふるさと
18. 笠松町では、快適な住環境づくりのため、平成元年から下水道整備を進めています。道路に設置される下水道マンホール蓋のデザインは、事業を始めるときに公募により決定したものです。何がデザインされていますか。
- ① お奴
 - ② トンボ
 - ③ かさまるくん
 - ④ 馬
19. 平成 25 年(2013)から笠松町で交付されている原動機付き自転車などの「ナンバープレート」のデザインで、正しい組み合わせは次のどれですか。
- ① 川 と お奴 と かさまるくん
 - ② お奴 と 馬 と かさまるちゃん
 - ③ 馬 と 桜 と かさまるくん
 - ④ 桜 と トンボ と かさまるちゃん
20. 笠松町の「ふるさと納税」事業は、産学官が連携した取り組みとして、平成 28 年 2 月に全国 5 団体に贈られた大賞のひとつに輝きました。その大賞は、次のどれですか。
- ① ふるさと納税未来大賞
 - ② ふるさと納税先進大賞
 - ③ ふるさと納税発展大賞
 - ④ ふるさと納税アワード

21. 昭和 18 年(1943)に「岐阜県第一工業学校」に併設された「岐阜県立高等工業学校」は、その後、現在の何に発展しましたか。
- ① 岐阜工業高等専門学校
 - ② 岐阜大学工学部
 - ③ 岐阜医工科大学
 - ④ 岐阜工業専門学校
22. 昭和 40 年(1965)に開催された「第 20 回国民体育大会(岐阜国体)」で、笠松町が会場となった種目の組み合わせで正しいものはどれですか。
- ① サッカー と バドミントン
 - ② バスケットボール と 馬術
 - ③ バスケットボール と サッカー
 - ④ バドミントン と 馬術
23. 平成 28 年度に笠松競馬場で開催されている重賞競走で、以前は「全日本サラブレッドカップ」と呼ばれていた 1 着賞金が 1,000 万円のレースは何ですか。
- ① くろゆり賞
 - ② 笠松グランプリ
 - ③ オグリキャップ記念
 - ④ 東海ゴールドカップ
24. 芦毛の怪物と呼ばれ、全国の多くの競馬ファンから愛された「オグリキャップ」は、昭和 62 年(1987)に笠松競馬場でデビューしました。そのデビュー戦は何着でしたか。
- ① 1 着
 - ② 2 着
 - ③ 3 着
 - ④ 4 着
25. 岐阜県立岐阜工業高等学校のデザイン研究部の生徒が、笠松町マスコットキャラクター「かしまるくん」「かしまるちゃん」のイラストを描いたあるものが、平成 28 年 8 月から販売されています。それは、何ですか。
- ① LINE スタンプ
 - ② ポストカード
 - ③ カレンダー
 - ④ 記念硬貨

問題26から50までを読み、各設問の指示に従い解答用紙に正しいと思われる解答を記入してください。

26. 次の文章を読み、に入る数字を整数で書きなさい。

木曾川右岸に帯状に広がる笠松町の面積約平方キロメートルのうち、約3分の1は木曾川が占めています。

27. 次の文章を読み、に入る数字を書きなさい。

木曾川の水害から生活を守るため、木曾川左岸の尾張国側に「御囲堤」が築かれました。堤防を造る際は「美濃の堤は尾張より尺低かるべし」といわれていたため、木曾川右岸の美濃側は水害が絶えませんでした。

28. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

トンボ池は、木曾川のかつての本流が取り残されてできた池です。このように形成された池は湖と呼ばれています。

29. 次の文章を読み、に入る共通の語句を漢字で書きなさい。

明治8年(1875)に北船原村、南船原村、町屋村が合併して「村」となり、その後「村」を含む4つの村が合併して「松枝村」となりました。

30. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

明治30年(1897)に郡と中島郡をあわせた2町18村の「羽島郡」が設置されました。郡役所は笠松町に置かれました。

31. 次の文章を読み、に入る数字を書きなさい。

ベルギーや東京国立博物館で開催された展示会にも出品された町指定文化財の「慈眼寺の円空仏」は、体あります。

32. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

江戸から明治にかけて木曾川流域最大の物資の集散地として栄えた「笠松湊」は、明治22年(1889)の本線開通により、賑わいが失われていきました。

33. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

笠松で関ヶ原の戦いの前哨戦「米野の戦い」がありました。木曾川を渡って押し寄せる東軍の軍勢と、それを迎え撃つ西軍の城主織田秀信の戦いでした。

34. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

岐阜県試験場の本館として建設された笠松町最初の「国の登録有形文化財」である「岐工記念館」は、昭和21年(1946)、昭和天皇が岐阜県を巡幸される際の宿泊所となりました。

35. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

昭和13年(1938)3月31日午後3時頃、新町の民家に落下したこぶしぐらいの大きさの「隕石」は、町の天然記念物です。

36. 次の文章を読み、に入る語句を書きなさい。

江戸時代、歴代の尾張藩主は所領地の岐阜町を訪れる際、木曾川を渡ると円城寺の野々垣家に立ち寄り、「おふじの坂」付近を通って行きました。その通った道は「道」と呼ばれています。

37. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

中野のお堂に祀^{まつ}られている6体の地蔵様は、台座の記録から明治初期の廃仏毀釈で木曾川上流の越原村(現在の岐阜県加茂郡村)から流されたものとわかりました。地元の人々は「川原からござった地蔵様」と呼んでいます。

38. 次の文章を読み、に入る共通の語句を漢字で書きなさい。

無動寺に塚があります。この塚は、天文13年(1544)、織田信長の父信秀が美濃に攻め込んだ「無動寺の戦い」で、斎藤道三の策略によって殺害された「頼香」の墓です。

39. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

江戸時代、木曾川と境川に挟まれた松枝地域では、集落の周りに堤防を造り、水害から人々の生活を守ってきました。この堤防で囲まれた地域を「松枝」と呼びます。

40. 次の文章を読み、に入る語句をひらがなで書きなさい。

「どこいきやるナ～」と唄われる民謡は、笠松が「発祥の地」といわれています。この民謡は、宴会や結婚式などでも唄われる祝い歌です。

41. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

「ハァ～の笠松チョイト絵になる姿」の歌詞で始まる『新笠松音頭』は、笠松春まつりの本まつりパレードや小学校の運動会でも踊られています。

42. 次の文章を読み、に入る語句をひらがなで書きなさい。

この写真は、奈良津堤の魂生大明神の近くにある「塚」です。



43. 次の文章を読み、に入る語句をカタカナで書きなさい。

「かさまつまちづくりイベント実行委員会」が主催し、笠松みなと公園で開催される2つの大きなイベントは、8月15日の「川まつり」と、秋に開催されるです。

44. 次の文章を読み、に入る語句を数字で書きなさい。

昭和年に、木曾川鉄橋が完成し、新一宮駅（現在の名鉄一宮駅）と新笠松駅（現在の笠松駅）を結ぶ鉄道が開通すると、岐阜と名古屋を鉄道で行き来できるようになり、社名は「名古屋鉄道株式会社」となりました。

45. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

平成25年(2013)、笠松町は内閣総理大臣から総合特別区域法の「国際戦略総合特別区域(特区)」に指定されました。

その特区の名称は「アジアNo.1航空産業クラスター形成特区」です。

46. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

昭和の時代になり、木曾川から農業用水を取り入れるため、現在の各務原市に取水口を作り、笠松町を通る用水路が完成しました。この用水路は、「土地改良区」が維持管理をしています。

47. 次の文章を読み、に入る語句を漢字で書きなさい。

平成 28 年度から、学校に通う子ども達が「笠松力検定 初級 Beginner」を受検しています。

48. 次の文章を読み、に入る共通の語句を漢字で書きなさい。

のまち推進Tシャツには、胸に「のまち かさまつ」という文字と、背中に「心のまち」という文字が書かれています。

49. 次の文章を読み、に入る語句をカタカナで書きなさい。

昭和 40 年(1965)に制定された笠松町の町章は、の文字と松葉模様で町名を斬新にえがき、円は親和協調を、円内の鋭角は町の躍進と栄光の道を力強く表現したものです。

50. 笠松町民憲章です。に入る共通の語句を漢字で書きなさい。

の清流にはぐくまれ、の奔流に耐えて、力強く生きぬいた誇り高いわたしたち笠松町民は、豊かな明るい生活をめざしてこの憲章を定めます。

1. いつも学習に励み 生活や文化を高めましょう
1. お互いが助け合う心を養い 幸せを求めましょう
1. みんなの健康安全と 家族のだんらん心がけましょう
1. 自然を愛し 清潔で美しい環境をつくりましょう
1. 社会の恩恵に感謝し 働くことに生きがいを見つけましょう